日本貨物鉄道労働組合　中央本部組織部 http://www.jrfu.net/

組織部速報

２０２５年１０月２２日
Ｎｏ．９

森びとプロジェクト「働く者の生存プラン探し～エコ散歩in足尾～」に参加！

10月18日、栃木県日光市足尾において開催された森びとプロジェクト「働く者の生存プラン探し～エコ散歩in足尾～」に、JR東労組の仲間と共に、中央本部・全国青年部及び関東地本の組合員12名が参加しました。

森びとプロジェクトの森づくりは、明治時代に足尾銅山から排出された亜硫酸ガスの影響により荒廃した土地に森を再生するため、足尾での取り組みを20年間継続してきました。参加者たちは、これまで20年間つくりあげてきた森へ入り、壊された自然環境を人間の手で再生させていく中で、森は保水力を高め、苔や植物が育ち、虫や鳥、動物たちが暮らせる環境に戻りつつある状況から、人間も森に生かされていることを感じ取りました。

その後、足尾環境学習センターに場所を移し、明治時代に公害と環境破壊に対して闘った田中正造氏の半生を描いた映画「襤褸（らんる）の旗」を鑑賞し、最後に全体で意見交換をおこないました。

参加者からは、「一度壊された自然はなかなか元には戻らない」「引き続き『貨物の森』を整備し育てていく」「国や企業によって生活を追われるのは、現在の原発政策と同じ。環境問題や原発の問題は日本の問題と捉え、闘いをつくっていこう」と意見が出され、足尾の森づくりを継続し、次の20年の取り組みにつなげていく決意を新たにしました。